

子ども家庭虐待防止対策課
令和6年度見守り体制強化促進のための広報啓発事業



『食』を通じた
地域の見守り機能強化

研修会



12月17日（火）11時～16時

対象者

食支援活動団体、企業、行政など

参加方法

現地+オンライン

- 会場：北御堂津村別院2F津村ホール
(浄土真宗本願寺派本願寺津村別院)
- オンライン：zoom

お申込み

QRまたはリンクよりお申込みください
<https://forms.gle/rnjZ1DQxT98M37wSA>



参加
無料

当日は活動を紹介する
展示コーナーを設置いたします。
ぜひお気軽にご参加ください。

11:00～11:40

基調講演・基調是起

基調講演「見守りに資する食支援活動とは」
一般社団法人全国食支援活動協会の
専務理事 平野覚治氏

基調是起「沖縄における見守り支援活動について」
琉球大学 人文社会学部人間社会科
准教授 田中将太氏

11:50～12:30 休憩

12:30～14:20

コメント 西成区子育て支援課

事例報告

- ①淡路こども食堂 代表 蔭山力雄氏
- ②ボ・ドームダイヤモンドルーム
室長 廣瀬みどり氏
- ③母子生活支援施設 ボ・ドーム大念仏
主任 杉田一博氏
- ④子どもの居場所まーる 理事 小西清美氏
- ⑤はぎさぽーと

14:20～15:00 シンポジウム

15:00～15:40

情報交換会（グループワーク）※会場参加のみ
講師 池本修悟委員、長迫和宏委員

主催：一般社団法人全国食支援活動協会 担当者：関谷、倉方、平野

TEL：03-5426-2547 メール：saposen@mow.jp

共催：一般社団法人こどもの居場所サポートおおさか 担当者：横田

TEL：06-6651-6123 メール：ibasyo.osaka2020@gmail.com

お問合せ

本研修では、地域の「食」に関連する活動を通じた要支援児童等に対する見守り体制の構築に寄与することを目的とし、こども食堂や地域食堂等、子どもに対する食や居場所づくりの取り組み事例より学ぶ機会に致します。

基調講演・基調是起

基調講演：「見守りに資する食支援活動とは」 一般社団法人全国食支援活動協会の 専務理事 平野覚治氏
基調是起：「沖縄における見守り支援活動について」 琉球大学人文社会学部人間社会科 准教授 田中将太氏

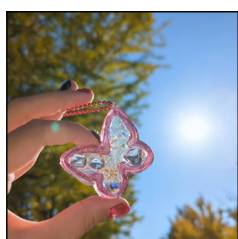
事例報告

コメント：西成区子育て支援課



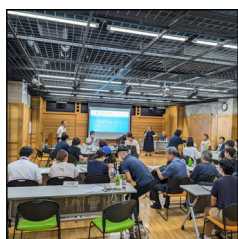
①淡路こども食堂 代表蔭山力雄氏

2005年設立のNPO法人自由空間倶楽部を引継ぎ、任意団体として、2016年より、来年1月で第100回を迎えます。きっかけは、こどもの貧困と、地域の二つの小学校の合併でした。地域の子ども達を見守る為に、「淡路こども食堂」という居場所とフードパントリーを月2回、運営しています。



②ボ・ドームダイヤモンドルーム 室長廣瀬みどり氏

予期せぬ妊娠を予防するには、「自己他者を大切にすること」を若い世代に考えて貰うことが重要です。医療も、福祉も、教育も、司法も、地域住民も皆がつながり、取り組んでいかねければならない問題です。



③母子生活支援施設ボ・ドーム大念仏 主任杉田一博氏

2023年からヤングケアラー支援事業に取り組み、直接的支援(居場所づくり)としてこども食堂「ウイズキッチン」の運営と、間接的支援として「ひらのこどもみんな食堂食材センター」の運営を行っています。2024年10月には、平野区、平野区社会福祉協議会と協働し「平野区こどもの居場所ネットワーク」を構築。「食」を通じて、地域の見守り機能強化に取り組んでいます。



④子どもの居場所まるー 理事小西清美氏

毎週金曜日16時~18時半、夕食会と食品配付。月に1回小学校近くの施設で7時頃から朝ごはん会。0~18歳の子どもとその保護者に無料で親子まるごと週末の疲れた身体と気持ちにそっと寄り添う実家のような居場所です。

⑤はぎさぽーと

子どもの居場所サポートおおさかとのつながりについて

シンポジウム

情報交換会

※会場参加のみ

各グループにわかれ、子ども食堂等活動団体や中間支援団体など多様な参加者が互いに取組み、課題を共有することができる情報交換会。